

表現すること～美華響想の文化祭より～

11月4日（展示の部）、5日（ステージの部・合唱コンクール）に文化祭を行いました。両日共にたくさんの保護者の方が来てくださり、生徒たちの頑張りを見届けてくださいました。中学生の時期は、「思春期だから難しい」とよく言われます。自分と人との違いが一番気になり、自分に自信がもちにくくなる時期です。だから、自分を表現してみることが恥ずかしかったり、怖かったり。でも、思春期に自分のことをいろいろと考えて、ご家族に反抗したり、友だちとすれ違ったりする中で、苦しくても自分の課題を受けとめて進もうと思った時にぐんと大人になります。だから、思春期の中学生時代に展示や合唱で自分を表現できたことは、実はとても大きなことだと思います。特に合唱は、はじめからうまくいったわけではなく、どの学級も悩みながら、声を出す勇気がだんだんと広がり、あわさっていく声、指揮、伴奏を感じて楽しくなり、当日の感動的なステージへとたどり着きました。どの学級の合唱も素敵でした。一中生のパワー、つながる力のすごさを今回も感じました。執行部企画の「ありがとうメッセージ」、全校合唱、吹奏楽部の演奏、美術部と執行部によるスローガン看板などなど。「美華/一人一人の良さ・想/想い、頑張り」が会場に「響」いた文化祭でした。

「表現するとわかってくれる人が増える。それは自分を大切にすることでもある。」一中生は「美華」の存在。今回、参加できなかった人たちもみんな「美華」の存在。これからも自分を表現することに挑戦してほしいと思います。

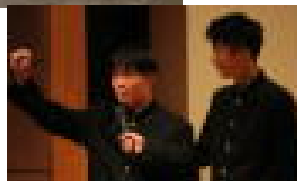
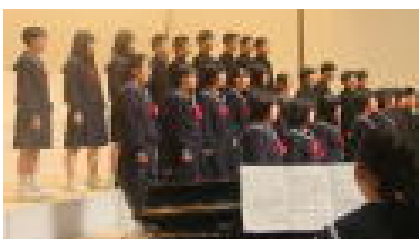
執行部企画「ありがとうメッセージ」保護者の方が思ってもみなかったメッセージがあり、涙が出たと言っておられました。どんな「ありがとう」だったのかな!?



美術作品より色鮮やかな作品に皆さん、足が止まっていました



執行部企画「全校合唱」昼休みを使って準備をしました。みんなの笑顔が印象的でした。



「合唱コンクール」学級紹介、指揮、伴奏、そして合唱。全部、天晴れ(あっぱれ)です。

本物にふれる～驚きと発見を～

1、2年生は理科において、3年生は社会において、本物にふれ、考えを深めていく授業を行いました。

【1、2年生～松江高専出前授業】

11月10日、15日に松江高専の先生、生徒さんが来てくださり、1年生は飛行機が飛ぶ仕組みを教えてもらった後で、紙飛行機をつくり、体育館で飛ばしました。2年生は、ロケットが飛ぶ仕組みを教えてもらった後で、ミニロケットをつくり、校庭で発射させまし

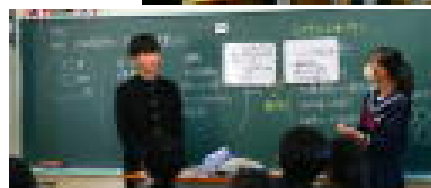


「ロケット発射」

た。紙飛行機もロケットも科学的な根拠があって飛ぶ角度も高さも距離も決まります。たくさんの「お～、わあ～」という声が聞かれ、発見と驚きがたくさんあった時間でした。**理科や数学で習っていることが、私たちの生活を支えていることを改めて確認した時間でした。**

【3年生～地方自治を学ぶ公民授業】

3年生は10月31日に各学級の社会科の中で「大田市の人口や公共施設等の実態をタブレット等を使って知り、市役所に必要な部署、公共施設の適正化等」について考えました、この授業は大田市役所の方に支援していただき、また、市長さんが参加して下さった学級もありました。**各班の発表で印象深かったことは、「子育てしやすい大田市」を考える意見が多かったことです。自分たちが暮らすまちについて関心を高める時間となりました。**



活躍の様子・島根県硬筆コンクール ※敬称略

- 特別賞 1名 ※金賞の中からさらに選考され、県内各学年5名に与えられる賞です
- 金賞 23名

ホームページ上では、個人名の掲載は控えています

この他にも銀賞、銅賞を受賞した生徒もいます。たくさんの受賞者があり、優れた作品が多かった学校として、「**学校賞**」もいただきました。みんなの努力の結果です。

一中生は応援される人であれ！！期末テストも始まります。

地域の方から、下校時の自転車の乗り方や歩き方について、「気をつけてほしい」とのお声をいただきました。「道路いっぱいには広がっていませんか？おしゃべりに夢中で、車や歩行者に注意をはらうことを忘れていませんか？」下校時は暗くなっています。事故があってからでは遅いです。明日から期末テストも始まります。時間を大切に。そして、事故がないように。

